

ツキノワグマによる人身被害を防ぎましょう！

出会わないようにすることが一番重要です。

クマは本来、木の実や草の実などが主食の温厚で臆病な動物で、人間に気が付けば、自ら逃げたり、身を隠したりするため、出会うことじたいめったにありません。

しかし、クマがエサ探しに夢中になっていたり、子連れで非常に警戒が強かったり、沢沿いで水音がうるさかったり、雨や風が強かったりして気配がわかりづらいような場合などに、バツリ出会ってしまい、人身事故につながってしまうことがあります。

【そんなことにならないために】

山に入る前に、地元の役場や警察などに問い合わせ、クマの出没情報を収集し、危険な場所には近づかない
クマのフンや足跡を見つけたらすぐ引き返す



鈴を鳴らしたり、ラジオを大音量でつけて歩くなど、人間がいることを、音でクマに気付かせる。初動攻撃を弱めるため、スプレー、ナタなど持参する。
子連れの母グマは神経質になっているので非常に危険！子グマを見つけても絶対に近づかないでください。襲ってくる可能性があります。



人間界の味を覚えさせないために、ゴミを埋めたり捨てたりせず、持ち帰ってください！ストップ「餌付け」！！

それでも出会ってしまったら……

慌てず騒がず、逃げること！

クマは本来、温厚で臆病な動物です。物を投げたりして無用な刺激をせず、クマの動きを見ながらゆっくり後退するようにしてください。

クマと目を合わせること、睨み付けることは避ける

(攻撃の合図とみなされる可能性がある)

背中を向けて走って逃げることは厳禁

(逃げるものは追いかける習性があるため危険)

立ち上がって鼻をヒクヒクさせたら、何者かを確認しているところです。大きくゆっくり手を振って静かに声をかけ、静かに後退しましょう。

襲われたら体を守ること！

人間の急所である顔や喉、後頭部や腹部などを守る姿勢(地面に伏せて、両足を抱えるようにし、両手で首をガードするなど)をとり、できるだけ体を守りましょう。

熊撃退用の唐辛子スプレーは、射程5m以内なら有効です。身につけておくことも一策ですが、人間へのダメージも大きいです。

